



www.yokohama-tawawa.jp

165号

特定非営利活動法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

障害者を理解してくれる人を増やそう

それぞれに合わせた

活動を無理なく長く



いつもは、足元に舞う落ち葉の美しい季節ですが、今年の秋は幾度となく襲う台風による塩害で、早くから葉が茶色に縮れて痛々しい木々もみられました。そうこうするうちに、もう師走の声をきくようになってしまいました。

早くも歳おさめのパーティーが催されたりしていますが、ある法人では、職員総出の仮

装ダンスがあつたり。みんな一生懸命なのが微笑ましく、「皆で何かしようヨ」等と言っていた昔を思い出して、とても懐かしかったです。今はこの辺が妙に大人になって、エネルギーも冷めつつあるのかなと反省しました。

\* \* \*

訊いてみれば、どこも大変な世の中ですが、一年たって今年を振り返れば、制度の問題、障害者の体調の問題、緊急時対策、そして人手の問題等々どれも、これからに続いていく課題が満載です。

でも、『何とかやって来たではないか！』と...

一番心配していたことも、何とかおさまり、入居者の病気ももとに戻ることはないかもしれないけれど、落ち着いてきました。

これも、デイの場との連携と職員たちの努力、協力者・関係者の皆さんの頑張りの賜物

**\* 支える会の主な活動 \***

\* 毎週月曜日は、支える会家族会活動日

10月10日グループホーム職員会議

16日 グループホーム家族会

16日横浜市家賃補助事業の見直しに関する説明会

19日港北区社協セイフティーネット役

20日 GH 事務局会議

23日港北区自立支援協議会

27日しもだ秋まつり

31日GH緊急職員会議（緊急対応マニュアル整備について）

11月2日港北区ほくほくフェスタ参加

10日グループホームを考える会

14日 GH 職員会議

15日しもだ大掃除

16日社協セイフティーネット

20日 GH 家族会

24日 GH 事務局会議

でしょうか。もちろん親たちの支えもあってですが....。これからは、三月の年度末に向けて一同息を整え、ラストスパートをかけましょう。

\* \* \*

「頑張ってねって、これ以上どう頑張れるの」なんて言う会話もあって、我慢してきた人たちもありましたが、数年たった今、あのころはまだよかったと、思ってしまう。「だから今が一番若いのよ！」なんて妙な励まし合いですが、障害者の支援者同士も力を合わせて、無理なく長く、それぞれのライフスタイルに合わせて、支援していきましょう。

障害者たち、なかでも生活の全てに人の手を借りねばならない人たちは、頑張るなどという意味も語らないまま、力強く生きています。そして『私たちが理解してくれる人をふやしてください。困った時には助けてほしい。』とうたえています。そのささやかなアピールに、少しでも 応えて行ければと、皆思っているのです。

## ◇緊急事態に備えて マニュアルを

ここ1~2年障害者たちの体調が急に厳しくなるのを感じます。それはよつばホームだけでなく周辺の施設やグループホームでもみられます。いわゆる加齢によるものも多いのですが、気候が厳しくて順応することが難しかったりすることもあるのだと思います。

いつでもそばによくわかる人や責任者がいるわけではありませんので、緊急時には誰でも対応できるよう、これまでの記録書とは別に、一定のマニュアル作りに取り組んできました。

また、災害の可能性が80数%といわれる横浜に住む私たちにとっては、防災への取り組みも大切です。地域を越えた連携も考えて行く必要もあるとおもっております。これから少しずつ議論し、進めて参りましょう。

## ◇活動ホームしもだ秋まつり終わる

毎年秋に行われている「しもだ秋まつり」がことしは10月27日に行われました。室内イベントのプログラムは、あまり変わりませんが、そのうちのひとつひとみ座の人形劇はしもだ開設の前からのかわりで、小さい方たちに大人気。外では、ご寄付いただいたぬいぐるみ等を売るテントもあって、職員のお子さんもかわいい交流。青年クラブやコスモス工房のメンバーも楽しくお店を出して参加していました。





## めがねの声

◆停電は、危ないのです.... !

今年は、いろいろと大変なことがありましたね。

特に、台風や大雨の被害は、横浜は少しでしたが、被害の大きな地方の様子を、ニュースで何度もつたえていました。

「二階にいらしてください」と何度も繰り返して言っているのをきくと「障害者たちは、どうするのでしょうか。それに私たちのグループホームのように二階の無いところはど  
うするのかな」と心配にもなりました。

\* \* \*

この前、久しぶりに北海道で、おおきな地震がありました。

たまたま叔父が暮らしていますので、母が電話をかけていました。「ここは電気が止ま  
っているだけで、大丈夫だよ」といっていましたので、少しほっとしました。

テレビでも、珍しく障害者の事が出ていました。

重い障害のある人が、酸素の機械などが使えなくなるので大変なのです。また、病院  
では電気が来なくなった時のために用意してある発電機があっても、それを使う燃料が  
足りなくなったり、ぎりぎりで工夫をしてすごしていました。

\* \* \*

私の仲間たちは、食事もカッターや、プロセッサをつかいます。食べ物だけなら缶  
詰や瓶詰の食事を備蓄していても、部屋の中でも移動するリフトを使っていたり、いろ  
いろ電気を使うものが多くて、停電はとても危ないと思います。

また洗濯などのための水もたくさん必要です。

テレビは、障害者だけでなく、お年寄りの方たちも「大変そうだ」と言うことは伝

えているのですが、普通の人たちに比べるとあまり出てきません。いつも母と「こん  
んな時、障害者はどうやっているのだろう」と心配しながら見えています。「誰もが大変な  
のだから」と言っても、障害者も普通の人と同じだし、それに一番困る人達なのです。  
もっと福祉避難所のことなども伝えてほしいです。勉強したいのにと思うのですが。  
もっと、いろいろ細かく考えておいた方が  
良いと思います。

大原友子



↑ 防災訓練・起震車でマグニチュード7.9を体験

## 今月のよつばホーム&第2よつばホーム

秋も深まり寒さが身に染みる季節となってまいりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

空気も乾燥し、これからインフルエンザやノロウイルスなどが心配な季節がやってまいります。特によつばホームの入居者にとってウィルス感染は天敵となりますので予防に万全を期していきたいと思います。

### ちょっとしたピクニック気分

秋風の気持ち良い日曜日、せせらぎ公園に行ってきました。公園の管理人さんが古民家付近の見どころを案内してくれました。

公園の池で怪我？した魚を保護したり、元気になったら池に帰してあげたり、細やかな配慮を下さっている様です。放し飼いの烏骨鶏がひょっこり顔を見せました。

卵、産まないかなあ...と期待していると、もうかなりなご長寿らしく、「もう産まないんだよ」とのことでした(苦笑)。

紅葉の公園散策したあとは、近くのスーパーに行ってそれぞれ食べたい物を買って公園でたべました。柔らかい秋の木もれ陽のもとでランチタイムしました。



### 章子さん誕生日

11月19日は章子さんの誕生日でした♪

誕生月に少し大きな病気をしてしまい、1週間ほど実家にて静養していました。

漸く回復し、元気に誕生日を迎えることが出来ました。大好きなフルーツがてんこ盛りのケーキを前にみんなからお祝いしてもらってとても良い表情でした。

そして休日のランチタイムにはお母さんが持って来てくれたイチゴをたっぷりのせたプリンでお祝い第2弾♪

### 園芸教室

11月25(日)は地域でのイベント『園芸教室』に参加して

きました。絶好の天気です。11月下旬としては暖かい日となりました。

入居者にとって過ごしやすい1日となり、楽しく参加することができました。

植えたお花はよつばホームにきれいに咲き誇っています。

地域のみなさまいつもありがとうございます。

